

## 甲南21クリエイティブ・プランって？

学生たちから広く企画プランを募集し、優秀なアイデアには大学が援助を行うという「甲南21クリエイティブ・プラン」。たとえばボランティア活動、ベンチャー事業…2005年度も、さまざまなプロジェクトが名乗りをあげました。ここでは採択された4つのプランを紹介します。

### Plan.1

経済学部経営学科 奥野ゼミ 山崎あすかさん 他23名

#### 甲南大学ブランディング&アイデンティティ形成 "KONAN和輪羽プロジェクト"



全国各地でU(ユニバーシティ・アイデンティティ)への取り組みが積極的に  
行われている昨今、Uとは簡単に言えば「学生たちが大学に誇りを持つ  
ようにブランドイメージを確立すること。甲南大生が今まで以上に大学に愛着  
を得るように、自分たちの方でUを形成したい、それが山崎さんたち長坂  
ゼミ生のプロジェクトです。具体的な内容としては、1.甲南大学のシンボルマ  
ークとキャッチコピーを学生から公募し、採用されたマークをステッカーなどの  
グッズにして普及させる。2.学生主体でつくったホームページ「KONANナビ」  
を立ち上げ、さまざまなキャンパス情報を発信する…など、その他、ラジオ同  
期会やO.Bとの交流も計画しています。

甲南ナビ <http://kandco.s4.xrea.com:8080/index.php>

### Plan.2

理工学部生物学科 大塚院生 新開 綾子さん 他5名

#### 甲南大学発、生きたバイオテクノロジー体験 学習の開発・提供

バイオテクノロジーの世界で注目されている「プロトプラスト」は遺伝子操作に  
関わる細胞です。新開さんの実験室では、植物からプロトプラストを簡単に取  
り出し、細胞の融合を簡単にできる実験キットを開発。全国の高校へ免費で提  
供しています。「生物の授業で最先端の実験ができる」とあってキットは大評  
判を呼び、最近では中学からも問い合わせが来るとか。この成功体験を踏ま  
えて新開さんたちは、さらにステップアップした「植物細胞への遺伝子導入から  
発現までを約5時間で体験できるプログラム」をこのほど完成しました。高  
校の先生を対象にした講習会なども予定して、第1弾のキット以上に広めたい  
と意欲満々。「理科離れ」といわれる現代の中高校生たちに、生物や実験の  
楽しさを伝える活動です。



### Plan.3

文学部人間科学科 谷口ゼミ 菅本 悠一郎さん 他36名

#### 環境啓発活動による環境意識の向上と 循環型コミュニティの創造



地球温暖化、酸性雨、農薬汚染…谷口ゼミのメンバーは、人類にとって最も大  
きな課題である「環境問題」に、さまざまな角度から積極的に取り組んでいま  
す。例えば「環境ボランティア活動」では、近隣の小中高校の生徒たちを対象に環境教  
育カウンセラーとしてキャンプを行い、自然とふれ合う体験をサポート。「環境創造  
活動の推進」では自分たちの環境意識を向上させるために、5泊6日の自給自足  
生活で現代のライフスタイルを見直します。その他、環境にやさしいキャンパスをめざ  
した学内でのゴミ分別やリサイクル活動、海外との環境ネットワークを構築するためのエ  
コツアーや現地学生との交流も視野に入  
れています。地球の未来と向き合う真摯な姿  
勢と行動力が認められたプランです。



### Plan.4

経済学部経済学科 奥野ゼミ 津村 大由さん 他14名

#### パソコン再生と情報ボランティア活動



学内で処分されるパソコンを回収・修理し、それらを地域の保育所やNPO団  
体に有効利用してもらうためにボランティアで提供すること津村さんたちの活  
動は「リサイクル」と「コミュニティ」が融合した現代社会のニーズにふさわし  
いもの。「先輩の活動に興味を感じて参加するようになりました。仲間である  
新開さんや有田くんとともに施設のIT化に貢献したい」と津村さん。チラシを  
作り、教室や研究室などでパソコンが処分されると聞けば引き取りに向かい、  
故障箇所を修理したりソフトをインストールした後、保育所や施設などに直接  
アプローチしてパソコンを届けます。「パソコンの提供や設置だけでなく、ソフ  
トの使い方や周辺機器の説明といった情報支援活動も大切です。単発で終  
わるのではなく、継続的にパソコン活用をサポートしていきます」。地域の情  
報化の新しいカタチが甲南大学からはじまっています。